

栄町マスコットキャラクター公募と感謝祭

事業実施主体：栄町商店街振興組合
事業実施箇所：福島県南相馬市
商店街店舗数：41店舗

- 商店街は市役所とその最寄り駅の間位置しており、南相馬市の中心市街地のなかにある。東日本大震災により、人口が約2万人減少したままの状態が続いている。
- 商店街のマスコットキャラクターの公募・制作や、スタンプラリー及びテイクアウト、抽選会、ワゴンセールを複合させた感謝祭を実施する。
- 住民同士の交流やコミュニティの再生につなげ、地域や商店街の活性化を図る。

背景・課題

- ✓ 東日本大震災により約7万1千人から約5万5千人に減少したままの状態が続き、商店経営、商店街活動は停滞し、店舗の閉店や廃業が発生している。
- ✓ 新型コロナウイルスの感染拡大によりイベントの自粛が続くなか、徹底した感染症対策や新しい生活様式に対応した、新しいイベントを開発・実施する必要があると考えた。

取組内容

- ✓ マスコットキャラクターを公募する。公募については、ポスターやホームページ、折込チラシによって地域に広く周知する。
- ✓ 感謝祭について、主に以下の内容で実施する。
 - ①3店舗をめぐるスタンプラリー
 - ②組合に加盟する飲食店のテイクアウト商品共同販売
 - ③抽選会
 - ④組合加盟店舗によるワゴンセール

見込まれる効果等

- ✓ 商店街マスコットキャラクターの公募をインターネット等を活用して地域に広く周知することにより、地域と商店街のつながりや、商店街への親しみやすさを生む。
- ✓ 感謝祭イベントを実施することで、市内中心部の避難住宅への移住者と地元住民、商店街との交流を図る。
- ✓ 地域コミュニティの再生につなげ、活力ある地域づくりと商店街の活性化に結びつける。



イベントのようす

